

株式会社 丸井商事

やすらぎと楽しさと健康のために 姿勢を維持することが困難な 高齢者を1人でも多く救いたい

地球のなかに人とモノをバランスよく配置することをイメージしたロゴマークを冠した自社ブランド“RAKUDES”の全国展開を本格的にスタートさせた丸井商事。世界中の誰からも愛される字体といわれているヘルベチカの文字を使った“RAKUDES”は、語感による感じ方も印象的で、親しみの持てる井木社長の人柄を象徴するかのような味わいがある。寝具に対する情熱は人一倍で、ただひたすらにモノづくりに挑むその姿には、心打たれるものがある。医療・福祉向け寝具製品に特化し、苦痛に苛まれていた高齢者を1人でも多く救いたいと語る井木社長に、寝具製品開発にかける熱い思いを聞いた。



井木英之社長

付加価値の高いオンリーワン製品を扱う製造メーカーとして
―製造メーカーとしての出発点となったハバック 腕置きクッションの開発経緯についてお聞かせください。
井木 忘れもしません2009年の出来事でした。静岡県工業技術研究所・工芸科・ユニバーサルデザイン科の方からご相談を受けたのが始まりです。その相談内容というのが、静岡市の特別養護老人ホーム竜爪園から、「円背、脊柱湾症、片麻痺などで、姿勢を維持することが困難な高齢者を少しでも楽にしてあげられる製品をつくれませんか？」という相談でした。そこで、3者で共同開発したのが、ハバック 腕置きクッションです。円背改善や予防のために開発したのですが、何よりも安楽な姿勢をサポートすることで、筋緊張の緩和や拘縮・変形の予防、そして、日常生活における活動性の

向上に寄与することができます。このハバック 腕置きクッションの製品化までの過程には、生涯忘れられないエピソードがあります。竜爪園にいる高齢者の方に使ってもらうと、このクッションを携えて採寸などを行っていきまると、段々と高齢者の方の姿勢が良くなり、最初は苦痛に苛まれていたお顔が、最後には笑顔まで見せてくれるようになった



ハバック 腕置きクッション(右)、ハバック 仰向き枕(左)

ことは、私にとりましても至上の喜びでありました。その後、採寸の調整などを行い、1週間後に持つていったのですが、すでにその方はお亡くなりなられた後でした。私はその時に誓いました。これからは、介護福祉ポジションニングクッションに特化し、苦痛に喘ぐ高齢者の皆さまを1人でも多く救いたい。ポジションニングとは、目的とする活動(食事、排せつ、休息、睡眠など)に適した姿勢(座位、仰臥位など)を提供するものです。この概念は以前からありましたが、それは主に床擦れ予防に重点が置かれ、拘縮・緊張を和らげる点では不十分とされてきました。そこで弊社では、『介護福祉ポジションニングクッションと安眠枕の開発・製造販売に特化』することで、付加価値の高いオンリーワンの製品を扱う製造メーカーへの道に進捗することを決断したのです。

介護施設と教育研究機関との連携
―次々開発された姿勢ケア製品
ジクッションも大きな反響と自信
につながったようですね。

井木 静岡県工業技術研究所・工芸科・ユニバーサルデザイン科の方との出会いが、弊社の命運を劇的に変える契機となったのはいうまでもありません。私自身この出会いに深く感謝し、人生の恩人といっても過言ではない運命を感じています。この勢いに乗って、静岡県工業技術研



姿勢保持器具 ポジクッション

究所の技術協力をはじめ、静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科介護福祉専攻の木林身江子氏と天野ゆかり氏、京都府の特別養護老人ホーム五十鈴荘の理学療法士である神内昭次氏、作業療法士の岡本三千代氏の監修によって、姿勢保持器具 ポジクッションを開発しました。介護施設と教育研究機関との連携によって開発された姿勢ケア製品で、仰臥位、半側臥位、側臥位、ベッド座位、車椅子のポジションングが可能で、また、静岡県中小企業研究開発助成事業にも選出されたことで、開発から製品化まで加速度的にすべてが目覚ましいスピードによって突き進んでいったような気がします。このプロジェクトにおきましても、良きメンバーに巡り合えたことに加え、数多くの皆さまのご支援、ご協力によって製品化できたことに深く感謝

最良の寝具に出会う喜びを
皆さまに提供していきたい

―人間工学の知見に基づいた製品のブラッシュアップなど、これからの製品づくりにおけるビジョンについてお聞かせください。
井木 ハバック 腕置きクッション

がご好評をいただきななで、人間工学学会が主催する人間工学6カ月実践マラソンに参加し、ハバック 仰向き枕を開発しました。人間工学のスペシャリストからの貴重なアドバイスをいただきながら、既存製品のブラッシュアップを行うというものです。企画から開発、製品化までに2年の歳月がかかりました。人間工学の知識を活用して、腕置きクッションを仰向き枕に改良したものになります。ハバック 腕置きクッションと同じく、グッドデザイン賞を受賞し、その開発過程が昨年11月にNHK静岡の番組に取りあげられ、一過性ではありましたが、一般の皆さまにブレイクするきっかけにもなりました。

また、今後は予防のための寝具を製品化していきたいと思っています。具体的に申しますと、RAKUDE Sブランドに付随する製品などのラインアップを充実させていきたいと考えています。例えば、既存製品のマイナーチェンジも含め、外装カバーやサイズの異なるものなど、豊富なバリエーションを追求していきたいと思えます。さらに加えて、予防のための寝具という位置づけになります。これまでのノウハウを一般向けの寝具製品にフィードバックしていきます。高齢者に限らず寝具に関するお悩みはこのほか多く、お会いする皆さまから安眠に関するご相談やご要望をいただいておりますので、例えば、不眠に悩んでいる方を対象とした安眠枕の開発などを現在進めているところです。

最後に、私どもが果たしていく役割として、痛くて、つらくて、苦しんで死んでいく方を1人でもなくしていく寝具製品を開発することが使命だと思っています。ほんのちよつとした気配りや、ミリ単位の調整といった、使う方の利便性を親身な目で考えることで、格段に製品の機能が向上します。人生において、最良の寝具に出会う機会には、なかなか恵まれません。だからこそ、その喜びを1人でも多くの皆さまに感じてほしいと思っています。



概要	
●所在地	静岡県清水区東大曲町4-18
●創業	昭和32年
●設立	昭和43年4月
●資本金	1,000万円
●代表者	井木英之
●事業内容	寝具製造販売、枕・クッションの製造、ウレタン加工、家具資材
●従業員数	11名
●URL	http://www.rakudes.com/
●URL	http://www.maurui-jp.net/